

要請番号 (JL54823B50)

募集終了



| 国名    | 職種コード 職種     | 年齢制限     | 活動形態 | 区分        | 派遣期間 | 派遣隊次                      |
|-------|--------------|----------|------|-----------|------|---------------------------|
| タンザニア | I102 障害児・者支援 | 20~45歳のみ | 個別   | 交替<br>2代目 | 2年   | ・2024/2・2024/3・<br>2025/1 |



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名（日本語）

教育科学技術省

## 2) 配属機関名（日本語）

ムワンガ聴覚障害支援学校

## 3) 任地（キリマンジャロ州ムワンガ） JICA事務所の所在地（ダルエスサラーム市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約7.0時間）

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は教会が所有・運営する学校であるが、1981年にタンザニア政府と協定を締結し、教員は政府より配属されている。聴覚障害のある児童を対象に小学校教育(1~7年生:日本の小学校1年から中学校1年生にあたる)を行っている。生徒数は107名(男子54名、女子53名)で年齢は6歳から18歳、教師数は9名(校長含む)。児童はタンザニア全土から来ており、寮生活を送っている。タンザニアでは、障害を持つ児童が7年生以降(中学校)に進学することは困難であるため、配属先では普通教育のほか、裁縫や縫製などの実務的な技術指導もしている。2020年3月までJICA海外協力隊員(障害児・者支援)が活動していた。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

特別支援学級や学校はタンザニア各地に存在するが、全体的に専門知識と経験を持った教員が不足しており、生徒たちへの適切なケアとサポートが不足しているのが現状である。タンザニアの小学校教育は7年制であるが、配属先では1、3、5学年はA、Bに分け同じ学年を2年間学習することになっており、1学年1クラスで合計10クラスを校長含め9名の教師が教えている。このため、今般、生徒への充実したケアやサポート、教育効果の向上を図るために海外協力隊の派遣が要望された。生徒に対する授業の他、学校にあるパソコンや教材等の有効活用、効果的な視覚教材の作成、同僚教師や生徒へのPCの基本操作の指導等の活動が期待されている。

## 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚教師と協力して、以下の活動を行う。

1.聴覚障害の生徒を対象に、担当学年の授業全般を行う。(担当学年、教科については赴任後に相談)

2.現地で入手可能なものを利用した視覚教材の考案、作成。

3.同僚教師や生徒を対象に、パソコンの基本的な操作(Word、Excel等)を指導する。

4.生徒のニーズに合ったイベント(スポーツ、日本文化紹介等)の企画、実施。

\*配属先では、主にスワヒリ語手話、英語手話を使っている。(赴任後に習得可能)

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教科書、パソコン、教室等

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

学校長:40代、女性、経験13年  
同僚教師8名:30代～50代、経験7年～29年

活動対象者:生徒107名、同僚教員

#### 5) 活動使用言語

スワヒリ語

#### 6) 生活使用言語

スワヒリ語

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]：（特別支援学校教諭）

[学歴]：（大卒） 備考：教員として活動する上で必要

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：生徒を指導するため

[参考情報]：

- ・手話経験があるとよい

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（15～30°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

### 【特記事項】

タンザニアの赴任後の研修でスワヒリ語を学習する予定。

### 【類似職種】

・小学校教育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。